

資料番号	9
------	---

令和5年1月19日
課名 環境県民局環境県民総務課
担当者 課長 杉山
内線 2710
課名 土木建築局港湾振興課
担当者 課長 上場
内線 4018

福山港国際コンテナターミナルにおける ヒアリの対応状況について

1 要旨・目的

令和4年10月16日（日）に福山港国際コンテナターミナル（以下「コンテナターミナル」という。）において、特定外来生物であるヒアリが確認され、これまで環境省と連携してコンテナターミナル内の敷地（以下「コンテナヤード」という。）及びその周辺部の調査及び防除を行ってきた。

防除を進めた結果、ヒアリが確認されなくなってから一か月が経過したため、環境省の指針に基づく防除を完了した。

なお、ヒアリの定着防止のためコンテナターミナル内の侵入防止対策を講じるとともに、今後も調査を継続する。

2 現状・背景

(1) 令和4年10月16日（日）に、コンテナヤードにおいて、環境省の定期調査により、ヒアリ数百匹が確認されたことに伴い、環境省と広島県で連携し、コンテナヤードの調査及び防除を行っている。

(2) 10月25日（火）に福山港から岡山県井原市の民間敷地事業者内に運び込まれたコンテナ1個から多数のアリが発見されたため、10月28日（金）に燻蒸を行ったところ、コンテナ内部に多数のヒアリ（当初は10,000匹以上と推定）が確認された。

当該コンテナ1個及び送付元・納入先・荷主を同一とするコンテナ6個（計7個）について、より強力な燻蒸処理を実施した。

(3) 11月下旬から環境省において、福山港周辺2キロメートル程度の範囲において、目視調査を実施した。

3 概要

(1) 調査対象

ヒアリ

(2) 調査期間

ア コンテナヤード及び周辺部の調査（環境省・県による実施）

令和4年10月18日（火）から令和5年1月8日（日）まで

イ 燻蒸作業（荷主企業による実施）

令和4年11月15日（火）から11月28日（月）まで

(3) 調査結果

ア コンテナヤード及び周辺部の調査（環境省・県による実施）

12月7日以降の調査では、ヒアリは確認されていない。

調査範囲	実施主体	実施期間及び結果
コンテナターミナル (ヒアリ発見周辺)	環境省	実施期間：10月18日から1月8日にかけて10回実施 (概ね1週間～10日単位で実施) 実施結果：6個体(10月23日), 32個体(10月30日), 22個体(11月6日), 4個体(11月16日), 20個体(11月27日)を確認した。 なお, 12月7日以降の調査ではヒアリは確認されていない。
コンテナターミナル (上記以外)	広島県	実施期間：10月30日から1月8日にかけて8回実施 (原則日曜日に調査) 実施結果：ヒアリは確認されなかった。
コンテナターミナル 周辺 (半径2km程度)	環境省	実施期間：11月21日から11月26日の6日間実施 実施結果：ヒアリは確認されなかった。

イ 燻蒸作業（荷主企業による実施）

ヒアリが確認されたコンテナ及び送付元を同一とするコンテナ計7個について、強力な燻蒸による防除を実施するとともに、コンテナ周辺部で発見されたヒアリについては全て防除を行った。(防除数は7万匹以上)

(4) 今後の対応

ア 港湾施設における侵入対策の強化

コンテナヤードのヒアリが発見された場所については、舗装の一部を撤去し、専門業者立会いのもと土中の確認を行ったうえで、ヒアリが土中に侵入しないよう舗装を修繕し、侵入防止策の強化と徹底した防除を講じる(今年度内に実施予定)。

イ モニタリング調査の継続

引き続きコンテナターミナル内外の調査を実施する。

調査場所	担当	調査頻度
コンテナターミナル	広島県【継続】	月1～2回実施 (冬季(11月～3月)に月1回。その他の期間は月2回実施)
	環境省【継続】	年2回実施(春から秋に実施)
コンテナターミナル 周辺 (半径2km程度)	環境省【継続】	年2回実施(春から秋に実施) 2年間継続